

ニプロ株式会社 代表取締役社長 佐野 嘉彦 2020年1月6日 年頭所感

2020年1月6日(月)の年始朝礼におきまして、弊社代表取締役社長 佐野 嘉彦が「2020年 年頭所感」を發表しましたので、お知らせします。

[テーマ]

2020年度連結売上高 5000億円、2030年度同売上高一兆円を達成するためになすべきこと

[要旨]

昨年は自然災害の激しさが増し、世界情勢もより不安定化しました。令和で迎える新年は今年が初めてとなり、また今年には東京オリンピックの開催年でもあります。情勢は更に厳しいものとなるかと思いますが、ニプログループもこの勢いにあやかり、しっかりと理念と方向性を掲げ、力強くグローバルに発展していきたいと思えます。

■2020年における5つの理念

1. 意欲のある人にチャンスを与える社風を守る
2. 最終ユーザー目線で判断することを最優先とする
3. 三方(ユーザー、社会、自社)良しの考え方を堅持する
4. 全従業員がPDCAの各ステップに関する情報を共有し、意欲をもってPDCAサイクルを回すことができるようにする
5. 組織の長が理論と現実のギャップを理解し、それを部下が理解できるように指導を行える会社とする

■2020年における7つの強化項目

1. 医療機器・医薬品・ファーマパッケージングに、4本目の柱として加わった細胞医薬品事業の強化
2. 海外工場の黒字化、各工場における商品生産力の拡充
3. 世界トップシェアを実現するための商品競争力の向上
4. 増産体制の拡充によるバックオーダーの解消の促進
5. グループ全社にわたる経営基幹システムの一元化、One Nipro文化の醸成、経営の効率化を実現
6. ニプログループオンリーのバスケュラー商品の拡充と世界市場への展開
7. 外科商品、電磁波治療商品、原薬および新分野の医薬品等の新規事業化、基礎技術の開発注力等による事業拡大